

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	HIYOKO SPORTS富沢教室		
○保護者評価実施期間	2026年 4月 15日		～ 2026年 4月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2026年 4月 15日		～ 2026年 4月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 6月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・様々な資格を持つ職員が配置されたことで支援の厚みを増すことができている	保育士や放課後等デイサービス経験のある職員の増員により、より個々に合わせた支援を行うことができています。	職員間でさらに協力体制を取ることが出来るよう、声を掛け合いながら全職員が高いレベルで支援することが出来るよう、専門的な研修や情報共有を行って参ります。
2	保護者と安定した関係性が構築出来ている。	送迎時の申し送りの際に活動中の様子などを共有し子どもたちの成長を保護者様と共有することを大切にしています。保護者からの相談事にも迅速に対応し寄り添う姿勢を大切にしています。	日々の保護者への申し送りを丁寧に行い、家庭や学校での様子、事業所での様子を共有することで共通理解を持ち支援を行えるように努めます。保護者からの相談や申し入れに対して今後も迅速かつ適切に対応を行います。
3	小学生と一緒に活動する中で、発達段階に応じたかかわりを行っている。	小学生と一緒に活動する中で、個々の発達段階に合わせたかかわりを行うことを意識しています。同じプログラム内容でも子どもたちが達成感を感じながら活動に参加できるよう、個々に合わせた提案を行っています。	児童発達支援を利用する子どもたちが、小学生と同じ環境で活動できることが強みになるようなプログラム立案を行います。今後、個々の発達段階に合わせたかかわりを工夫していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の保育所や幼稚園との交流など、地域の同年代と活動する機会を作ることができていない。	外活動を通して地域の公園などでは定期的に活動を行い地域住民とのかかわりはあるが、地域の幼稚園、保育園との交流を行う機会を設けることができていません。	地域の公園などを活用した外活動を継続して行い、かかわりの場を増やしていきます。地域のイベントなどがある際は活動の一貫として参加できるように地域の情報を収集します。近隣の幼稚園、保育園への挨拶回りをおこない連携を強化していきます。
2	父母の会等、保護者同士が交流できる場や普段の支援の様子を実際に見ていただく機会を設けることができていない。	保護者同士の交流や、日々の支援の様子を見ていただくイベント等を企画することができていません。現状、日々の様子については口頭のみで伝えている状況になっており、実際の様子を見ていただく体制が整っていません。	今後、保護者からの要望があった際は茶話会など保護者の交流の場を設けられるよう企画していきます。活動の様子を実際に見ていただく機会を設けられるよう、体制を整えていきます。
3	個別の支援をするにあたって、個室が確保されていない	支援室に限りがあることや、必要な物品(パーテーション、静かに過ごせるグッズ等)をそろえることができていません。	いつでも個室として使うことが出来るよう、部屋を確保することや、パーテーションなどを用いて空間を仕切る等の工夫をして参ります。